

講義名	日本語資格試験講座　【留学生科目】				授業形態	
担当教員	尾崎　美千代	開講期・曜日・時限		後期 火曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生	ナンバリング
主題と概要						
「日本語能力試験N2」受験に向けて、試験の新しい傾向を推測しつつ実践的に練習問題を解いていく。語彙は練習問題で確認する。文法、聴解、読解問題は解説しながら行う。 N2の試験合格を目指す。						
到達目標						
N2に合格できる能力（語彙・文法・聴解・読解）を養い、自分の日本語能力の弱点を克服していく。 そして、N2の試験に合格できるようになる。						
提出課題						
特に課さない。						
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法						
中間試験（模擬試験実施）後、間違いが多かった問題に対して、再度、解説を行う。						
評価の基準						
期末試験（50％）　中間試験（30％）　出席状況（10％）　平常点（10％）						
履修にあたっての注意・助言他						
履修にあたって、指定したテキストを必ず購入すること（購入しない者は、受講を認めない）。 特に文法に関しては、予備を前座とする。 中間試験の日程に注意すること。 出欠は毎回とる（5回以上欠席すると、単位を認めない）。20分以上の遅刻は、入室を認めるが欠席とする。						
教科書						
『日本語能力試験対策　日本語総まとめ　N2　文法』　佐々木仁子・松本紀子 著　アスク出版。					1200	9784872177299
参考図書						

その他	
導宣、配布する。 新しい『日本語能力試験』ガイドブック概要版と問題例集 N1.N2.N3編。国際交流基金・日本国際教育支援協会 著 凡人社	
『日本語能力試験対策 日本語総まとめ N2 語彙』佐々木仁子・松本紀子 著 アスク出版	
『日本語能力試験 試験問題と正解 N1・2』国際交流基金・日本国際教育支援協会 著 凡人社	
授業計画	
1 2～6 7 8 9 10～11 12～14 15	ガイダンス及び「日本語能力試験N2」についての概要説明 N2試験対策（文字・語彙小テスト、文法説明、聴解・読解問題解説） 中間試験（文字・語彙・文法・読解） 中間試験（聴解） 中間試験返却と解説 N2試験対策（文字・語彙小テスト、文法説明、聴解・読解問題解説） N1試験対策（文字・語彙小テスト、文法説明、聴解・読解問題解説） 総まとめとアンケート
授業形態（アクティブ・ラーニング）	
☐ ア：PBL（課題解決型学習）	☐ イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間	
【予習】毎回、当日学習する文法項目の例文を作成。（１時間） 【復習】習得した文法の練習問題及び課末実践問題を行う。（３時間）	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	
留学生として、アカデミックな日本語を習得し、大学における研究及び実践に役立てる。	
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
質疑応答の時間を必ず取って、できるだけ多くの例文を提供できるようにする。	
実務経験の有無及び活用	
備考	